

闇夜に浮かび上がる桜色のマフラー、年の頃ハイスクール、ダツフルコートを着た彼女は立木に寄りかかり、呼吸を整えようとした。首に巻かれていた桜色のマフラーは超自然的な生成物であり、実体はなく、彼女の息の乱れと呼応して、その輝きを脈打たせている。

彼女の名はヤモト・コキ。目を閉じ、耳を澄ます。途端にその聴力は増幅され、遠くネオサイタマ市街の喧噪が、行き来する車両の音が、広告音が、ソナーレーダーめいて、彼女のもとへ収束する。ニンジャ聴力の為せるコンセンソレーション効果である……然り。彼女はニンジャだ。

「ハーツ……」ヤモトは得物である古びたカタナの柄から手を離すと、俯いて、顔を覆った。追っ手の気配は皆無。……撤いた！ネオン街は遙か後方、彼女は今、ネオサイタマ郊外と都市部の境にいる。家々はまばら、枯れかかった木々、錆びた「洗車センター」の立て看板。オジソウ。

断続的な追跡からの逃走は四十八時間続いていた。今度の追っ手は相当にしつこい。そしてニンジャソウル痕跡をトレースする能力に長けているのだ。ヤモトは四十八時間の合間合間に身を休める機会を苦勞して作り、シビアナ鬼ごっこを逃げて続けた。だが、心身ともに、もはや限界に近い……。

己を強いて、ヤモトは顔を上げた。彼女はしめやかに駆け出した。行く手の先、小高い丘の石段を上り切った上に、黒々とそびえる孤独な建築物があった。教会？礼拝堂じみた建物と、その横には不似合いに大きな塔。異様なアトモスフィアである。ヤモトはガゼルめいて跳ね、夕闇に浮かぶシルエツトを目指した。



「マミーが！やられた！」汚れた白衣姿の男が凝視する「NIX」モニタには、無惨なバラバラ死体と成り果てたニンジャの死体映像が中継されている。「……なんという事だ」男は前髪を繰り返し撫で付け、ズレかかった眼鏡を直した。

彼の名はリー・アラキ。彼こそはソウカイヤの資金協力のもと、冒瀆的邪悪実験に勤しむ「イモータル・ニンジャ・ワークショップ」の代表、ニンジャ研究の第一人者にして、狂気の科学者である。そしてその肩に手を置き、愛撫するように白い指を動かしているのが、女助手のフブキ・ナハタだ。

この時間、薄暗いラボに生者は彼ら二人のみ。「バラバラ死体ですわ」「見ればわかるねエ！」リー先生はフブキの豊満な乳房を鷲掴みにする。「いけませんわ……」「マミーはファラオ・ニ

ンジャを憑依させた強力なアンデッド。こうも容易く敗れるとは想定外だねエ」

「アーン！」フブキは身悶えしながらモニタを指差す。「死体、どうしますの？」「マミーはもとから死体だよ。アンデッドなのだから」「アーン！違うの、違うんです。バラバラのマミーの残骸はどう処理しますの？」「残骸？」リー先生は揉む手を止めた。「マミーの？ああ、残骸」心底どうでもよさそうに、「清掃業者が片付けるだろう。放置なさい」

「早くジェノサイドIIサンを捕まえないと、第二・第三のトリダIIサンが生まれてしまいますわ……ニンジャはともかく研究者は貴重ですのに」フブキは壁のカンオケを指差す。透明のガラスカンオケ蓋には小さなステッカーが貼られ、「トリダ」と書かれている。内部は蛍光色の液体で満たされており、そこには……ナムアミダブツ……血染めの白衣を着たままの首無し死体が納まっている。

「第二、第三のトリダ君が用意できれば世話はない」リー先生は顔をしかめた。「彼の瞬間的演算能力はワン・アンド・オンリーだった。彼そのものを物理的に複製出来ないのが人事の難しい所だ。クローンヤクザのようにはいかん！まったくジェノサイドは悩みの種だ！大人しく捕まってくれないものか」

「センサー」ジゴクめいた声が「NIX」デッキの陰から聴こえた。「あらー」フブキが口を手で押さえる。デッキの陰には円柱形のガラスシリンダーが設置されており、やはりそのシリンダーも蛍光色の液体で満たされて、人間の生首が浮かぶ！ナムアミダブツ！そしてこのシリンダーには「トリダ頭」のステッカー！

「センサー、僕の替わりを探すなんてひどいじゃありませんか」生首が口を動かすと、小型スピーカーから肉声が放たれた。「誤解だねエ、文脈を理解したまえー君はラボに必要な人材だ。安心したまえ」「本当ですかセンサー」「本当だとも！」「本当ですかセンサー」

「それにしてもジェノサイド……」リー先生は爪をガリガリ噛んだ。「この……この、まんじりとした状況！ストレスが私の脳細胞にダメージを与えかねない！」「それはいけませんわ！先生から知能を取ったら……」フブキが悲劇めいて首を強く振った。豊満な胸が左右にたわむ。

「でも、だがしかしフブキ君！捕獲作戦の中で、イクサの中で、ジェノサイドがその特別さを証明し続ける……それはそれで個人的には嬉しいのだ！」「いけませんわ！」フブキがリー先生の頭を乳房で挟み込み、圧迫した。「公私混同はいけませんわ！」